

全道の国語教育研究組織の動向 (順不同)

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題 等	活 動 内 容 等
<u>旭川</u>	<p>旭川市教育研究会 国語部</p> <p>国語部長 山田 顕次 (旭川市・高台小) 研究部長 成田麻友子 (旭川市・東明中)</p>	<p>豊かな言語活動を通して生きてはたらく言語能力を育む授業の創造</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校5、中学校5の領域別委員会に分かれ、委員会ごとに研究主題に沿ったテーマを設定し、研究を進めている。 ・国語部総会、領域別委員会 4/9 ・旭川市教育研究発表大会 10/22 (小中による研究授業・相互参観を実施) ・国語部の役員による 研究推進運営委員会(年4回) ・各領域委員会毎の研究授業や討議(数回) ・27年度全道国語研に向けた組織づくりと研究の実践 ・会員数 小学校 137名 中学校 58名 計 195名
<u>函館 小学校</u>	<p>函館市小学校国語教育 研究会</p> <p>会長 村上 一典 (函館市・深掘小長) 幹事長 高村 幸子 (函館市・八幡小)</p>	<p>つながりのある言語活動を通して、豊かな言語感覚をはぐくむ国語科授業の創造</p>	<ul style="list-style-type: none"> 4月 役員会、運営計画立案 5月 総会 6月 研究方向検討 7月 附属函館小学校実践研究会参加 8月 夏季研修会 9-12月 各領域部会の研究授業 10月 冬季研修会 1月 「国語教育」実践発刊 2-3月 「め」文集発刊 ※月1回の定例研修会の実施
<u>函館 中学校</u>	<p>函館市中学校国語教育 研究会</p> <p>会長 青木 昌史 (函館市・戸倉中長)</p>	<p>言語活動の充実を通して確かな国語の力をはぐくむ授業の創造</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会員数 43名 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言語事項」の4部会で研究を進めている。 5月 総会(活動計画) 6月 例会(全体研究計画) 7月 例会(部会研究計画) 8月 夏季学習会 9~12月 各部会(授業研究) 1月 冬季学習会 2月 例会(活動のまとめ) 3月 「国語教室」発行
<u>小樽</u>	<p>小樽市中学校国語 教育研究会</p> <p>会長 黒川 裕之 (小樽市・向陽中長)</p>	<p>現在テーマの設定はありません</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小樽市教育研究会国語部会との連携による助言者の派遣。 ・公開授業への参加

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題 等	活 動 内 容 等
<u>釧 路</u>	釧路国語教育研究会 会長 庄子 剛 (釧路市・美原小長)	確かで豊かな言語活動を通して生きてはたらく言葉の力を育む国語科授業の創造	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月25日(土) 定期総会・講演会・懇親会 (於 アクア・パール釧路) 学習会 講師 札幌・月寒小 村上 智樹氏 札幌・中央中 高橋 伸氏 ・ 8月17日(土) 夏季研修会 北海道教育大学附属釧路中学校を会場に、小学校3部会、中学校2部会ごと提言及び実践交流を行う。 ・ 1月18日(土) 冬季研修会 学習会・模擬授業を予定。 ※上記の定例会以外に、小中それぞれ4部会に分かれ授業実践を重ねつつ「釧路プラン」の見直し作業を行う。 ※研究部会および事務局会議を、夏季・冬季研修会の前後を中心に年間7～8回程度開催。 ※広報部発行の会報「ひこばえ」を年間3～4号程度発行
<u>渡 島</u>	渡島国語教育研究会 会長 大澤 敏弘 (七飯町・大中山中長)	言葉を大切にして読み、豊かに表現できる子の育成 ～教材研究を生かした発問づくり～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会、定例学習会(研究テーマ) 5/2 ・ 夏季学習会(研究テーマに沿ったレポートの交流 説明的文章の発問づくり) 講師 宮城教育大教授 相澤秀夫氏 8/17 ・ 渡島教育研究集会 11/15 ・ 冬季学習会(授業実践をもとに報告) 1/18 ・ 実践集「ことば」の発行 3月
<u>十 勝</u>	十勝国語教育研究サークル 会長 新川 宏子 (幕別町・札内南小) 事務局 安齋 亮太 (幕別町・幕別中)	ことばの力を 生きる力に ～言葉の力を豊かに育む楽しい授業の創造～	本サークルは現場の先生方を中心とする約60名の教職員で構成されています。十勝、そして帯広市の国語の大好きな先生の集まりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 第40回小学校授業研究会 (会場 白人小学校) ・ 第24回中学校授業研究会 (会場 音更中学校) ・ 第43回合同サークル研究会 (会場 新得小・中学校) ・ 第51回一泊研修会と第12回相澤塾併せて、第1回一泊相澤塾を開催 7月28・29日 ・ 各種自主公開研究授業

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題 等	活 動 内 容 等
<u>留 萌</u>	留萌国語教育研究会 会長 長尾 真 (羽幌町・天売小中長) 事務局長 熊倉 一弘 (小平町・小平小頭)	生き生きとした言語活動を通して確かで豊かな言葉の力を身に付け、伝え合う力を高める授業の創造	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月13日(金)理事研修会 ・ 10月25日(月) 留萌地方国語教育研究集会 実践交流研修会天塩集会の開催 (会場:天塩町社会福祉会館) ・ 会報「るこく」発行(年3号発行) ・ 平成25年度の会員数 留萌管内小中学校教員 47名 ・ 年会費 2,000円 ・ 「国語教育実践記録集 第36集」年度末に発刊予定
<u>空 知</u>	空知国語教育研究会 会長 中島 琢磨 (深川市・納内中長) 事務局長 菅原 寿一 (滝川市・開西中)	豊かな言語活動を通して、確かな国語の力を育む授業の究明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月22日 役員会(本年度の事業計画決定) ・ 6月17日 次年度全道大会開催に向けて 「授業者・提言者・助言者・司会者合同研修会」(会場 空知教育センター) ・ 8月6日 夏季研修会(会場 空知教育センター) 道連より、研究部長他3名を講師として招聘 ・ 11月8日 公開授業研究会(滝川市立東小学校) 内容:全道プレ研 公開授業・研究討議・講演 (札幌大谷大学特任教授 中西信行氏) ・ 2月上～中旬 冬季研修会～次年度全道大会開催に向けての合同研修会 <p>※その他、適宜役員会や研修会を開き、平成26年度全道大会実施に向けての準備を進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会費 年間 1,000円
<u>札幌 小学校</u>	札幌市教育研究推進事業 小学校国語 主任顧問 新岡敏雄 (札幌市・新琴似西小長) 研究推進幹事代表 松尾 奈美樹 (札幌市・円山小)	10の行政区ごとに研究主題を設定し、全面実施3年目となる学習指導要領に対応した実践的な研究を進めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6/18 全市研究集会 公開授業・実践交流 ・ 10/8 実践研究日 公開授業・実践交流 ・ 拡大推進会議 3回 各区の研究推進の成果や課題の交流等 ・ 研究推進会議 13回 授業公開に向けての検討、準備、実技研修会等 ・ 活動内容、研究成果報告集等においては、教育センターHPにて公開される。

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題	活 動 内 容 等
<u>札幌</u> <u>中学校</u>	札幌市教育研究推進事業 中学国語 主任顧問 佐々木晃一郎 (札幌市・新川中長) 研究推進幹事代表 金田 昭孝 (札幌市・新川中)	基底研究主題 ・〈対話〉をいかして 考えを深め、言葉の力 の高まりが実感できる 授業の研究 上記の「基底研究主題」 に基づいた研究（3カ 年継続研究）の3年次 10の行政区ごとに、 基底研究主題を基に研 究主題を設定し、授業 研究を進めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・拡大研究推進会議 5/14 今年度の研究推進について ・各区研究推進会議 6月中 今年度の地区の研究について ・全市研究集会 6/18 14:00～ 全市集会后、区ごとに集会 ・拡大研究推進会議 7/2 各区の状況の交流 ・各区研究推進会議 7～10月数回 公開授業の指導案検討等 ・実践研究日 10/8 公開授業 13:30～授業を中心にし た討議 各校の実践交流 ・拡大研究推進会議 11/12 「研究成果報告書」の作成 ※「研究成果報告書」は、札幌市教育セン ターのHPに公開されている ・懇親会を年数回開催 国語人の集い(10月の実践研究日) 退職される先生を囲む会(2月上旬) ・会員数 中学校国語科教員 324名
根 室	根室管内国語研究会 会長 上原 哲朗 (中標津町・広陵中長) 事務局長 原田 晶子 (標津町・標津小)	「国語の授業がうまく なりたい」「国語の勉 強がしたい」という先 生方の期待に応えられ るよう、基本に戻って 学ぶ場とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・6/19 平成25年度総会及び第1回研修会 公開授業～中川律子(中標津丸山小学校) 講座～講師 打川真由美 (中春別小) ・8/2 夏季研修会 ・1/10 冬季研修会 ・1/18「ねむろ教育フェスティバル2014」にお ける実践発表 ※根室教育局主催の「国語パワー up! プ ロジェクト」への参加
<u>石狩</u> <u>小学校</u>	石狩管内教育研究会 国語(小)部会 部長 大根田 博 (北広島市・西部小) 事務局長 西岡 健太 (石狩市・緑苑台小)	確かで豊かな日本語の 力を付ける授業を創造 し、子どもたちが言葉 を通して思いを共有す る力を育む ～付けたい力を明確に した授業実践を通し て～	<ul style="list-style-type: none"> ・実技研修会 7月19日(金) デジタル教科書を活用した国語の 授業 『さるは「ココ」と鳴いていた』 講師：山田もと子氏(北広島・西部小) ・実技研修会 ～授業に役立つ新聞づくり～ 8月22日(木) 講師：武藤理司氏(北海道新聞社) 8月29日(木) 講師：平野達夫氏(読売新聞社) ・石教研二次集会:10月18日(金) 中心サークル北広島市 低学年(1年)・・・大曲小 中学年(4年)・・・双葉小 高学年(5年)・・・西の里小 ・会員数 191名

地区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題	活 動 内 容 等
<u>石狩</u> <u>中学校</u>	石狩管内教育研究会 国語（中）部会 部長 川上 幸 （千歳市・千歳中） 事務局長 本間 幹英 （石狩市・花川北中）	国語を正確に理解し適切に使える「言語能力」の育成 ～言語知識・技能の習得から活用を目指した指導の工夫～	<ul style="list-style-type: none"> ・理論研修会 7月22日（月） 「市民としての読書活動を通じて」 講師 山田 律子氏 （千歳市教育委員会教育委員長） ・実技研修会 9月20日（木） 「言語知識・技能の活用を目指した授業の実際」 講師 安藤 修平氏 （言語・教育研究集団主宰・元富山大学教授） ・石教研二次集会 10月18日（金） 中心サークル北広島市 1年・・・西の里中 2年・・・緑陽中 3年・・・広葉中 講演 講師：安藤 修平氏 ・文集「石狩の子」発刊（2月） ・生活体験発表会 10月22日（火） ・会員数 106名
<u>檜山</u>	檜山管内小中学校 国語教育研究会 会長 萩野 雅彦 （今金町・今金中長） 事務局長 米谷 優 （乙部町・乙部小） 研究部長 西村昭彦 （乙部町・乙部小）	単元を貫く言語活動を明確に位置付けた読むこと領域の指導のあり方 ～説明的文章の指導を通して～	<ul style="list-style-type: none"> ・12/6 研究大会 1月 冬季学習会 3月 研究集録発行 ・会員 檜山管内 21名 ・会費 3,000円
<u>網走</u>	網走国語教育研究会 会長 硯 将隆 （網走市・南小長）	一人一人の学びがひびき合い、豊かな国語の力が育つ授業の創造 平成28年度の網走で開催する全道大会を見据え、全道・全国の情報を収集しながら、各領域の研究が推進できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・5/25 総会 ・7/5 ミニ網国研（遠軽町立生田原小） ・7/19 第35回網走国語教育研究会・研究大会（網走市立網走小） 講師 高橋 伸 全中大会研究部長 ・8/28 ミニ網国研（網走市立中央小） ・9/19 ミニ網国研（網走市立南小） ・10/18 全道札幌大会での提言・助言 ・1/月下旬 宿泊研修会（湧別町立湧別小） ・研究集録の発行 ・全道大会の研究主題と領域別実践課題の確定とそれに基づく研究授業の開催。 ・全道大会に向けた組織の確定と業務内容の検討

地 区	研究団体名／ 代表者	研究内容・研究主題	活 動 内 容 等
胆振・ 苫小牧	苫小牧市教育研究会 国語部会 部会長 後藤 敏彦 （苫小牧市・若草小頭） 副部会長 佐藤 雅彦 （苫小牧市・勇払小）	国語授業の改善と深まりを目指す実践研究 ～児童・生徒の感性を 耕し、学習意欲を掘り 起こす授業づくりを通 して～	定例部会 5 月 授業づくりをめざし、題材選定と 指導方法の交流 7 月 指導案検討① 9 月 指導案検討② 10 月 中学校授業研究会 小中合同での授業反省 11 月 小学校授業研究会 小中合同での授業反省 小中合同研究会 12 月 苫小牧の子ども 「作文集」作成委員会 3 月 苫小牧の子ども「作文集」発行 授業研究を中心に年 7 回の研究日を設定 し、実践を交流し合う。また、作文集を発 行し、市内の児童生徒の作品の交流を図る。

☆掲載は順不同です。

☆代表者のお名前の敬称を省略しておりますが、ご了承ください。

全国小学校国語教育研究会(全小研)の動向

◆第41回全小学校国語教育研究大会 京都大会の報告【平成24年11月29・30日】

大会主題	「言語活動を通して、豊かに学ぶ子」		
会場	【メイン会場】	京都市総合教育センター・京都ロイヤルホテル	
	【小学校会場】	京都市立明德小学校・京都市立錦林小学校	
日程	【1日目】	全小国研理事会 全小国研総会 開会式 基調提案 文科省特別講演 水戸部修治調査官 歓迎レセプション	
	【2日目】	授業オリエンテーション 公開授業Ⅰ 公開授業Ⅱ 学年別研究協議 記念講演	

◆第42回全小学校国語教育研究大会 船橋（千葉県）大会の予定【平成25年11月7・8日】

大会主題	「言語活動を通して確かな力を育む国語科学習」		
会場	【メイン会場】	船橋市民文化ホール・船橋市中央公民館	
	【小学校会場】	船橋市立海神南小学校	
日程	【1日目】	開会式 特別講演・全小国研理事会 歓迎レセプション	
	【2日目】	公開授業① 公開授業② 分科会 講演	

◆全国小学校国語教育研究会役員

会長	大野 泰 弘	(東京・練馬区立関町北小学校長)
事務局長	川 畑 庄 二	(東京・東村山市立大岱小学校長)
理事	新 岡 敏 雄	(北海道・札幌市立新琴似西小学校長)
	川 嶋 英 輝	(北海道事務局長・札幌市立本郷小学校長)

全日本中学校国語教育研究協議会(全中研)の動向

◆第41回全日本中学校国語教育研究協議会 熊本大会の報告【平成24年11月15・16日】

大会主題	「豊かな言語生活をいとなむ学習者の育成」		
会場	鶴屋ホール・カーネーションサロン くまもと県民交流館パレア		
日程	【1日目】	開会行事 基調提案 公開授業Ⅰ 鼎談 理事会 レセプション	
	【2日目】	公開授業Ⅱ 公開授業Ⅲ 授業研究会 指導講話 研究発表	

◆第42回全日本中学校国語教育研究協議会 北海道大会【平成25年10月17・18日】

大会主題	「自ら言語活動にかかわり学び合うことで、 実生活に生きる言葉の力を獲得する授業の創造」		
会場	【メイン会場】	ホテルライフオート札幌	
	【中学校会場】	札幌市立伏見中学校・札幌市立向陵中学校	
日程	【1日目】	理事会・開会式・主題解説・記念講演・情報交換会	
	【2日目】	公開授業・分科会Ⅰ・分科会Ⅱ・講話・閉会式	

◆全日本中学校国語教育研究協議会役員

会長	新飯田 潤一	(東京・板橋区立上坂橋第三中学校長)
事務局長	古 山 真 樹	(東京・江東区立第三砂町中学校長)
理事	梅 村 武 仁	(北海道・札幌市立伏見中学校長)
	土佐林 仁	(北海道事務局長・札幌市立明園中学校長)

北海道国語教育連盟

事務局 札幌市立本郷小学校

〒003-0022 札幌市白石区南郷通10丁目3-1

TEL 011-861-4128 FAX 011-861-2359

北海道国語教育連盟ホームページ <http://www.do-kokugo.jp>